

道路や堤防災害時  
早期復旧へ協定

県と測量設計協など

災害で道路や堤防が損壊した場合に備え、滋賀県と県測量設計技術協会、県建設コンサルタント協会がこのほど、早期の復旧へ連携を強化する協定を結んだ。写真。

協定では、災害発生時に



県が各土木事務所の情報に基づき両協会へ出動を要請

し、被害状況の調査結果を受けて測量や設計を指示する。これまで県と測量設計技術協会が被害調査のみの協定を結んでいたが、協力内容を充実させて両協会と結び直した。このほど大津市の県危機管理センターで締結式があり、測量設計技術協会の田中伸明会長と建設コンサルタント協会の石居宏氏会長が三日月大造知

事と協定書を確認した。石居会長は「過去の災害では業界として動きたくても動けず歯がゆい思いをし

たこともあった。今後は県民のため、しっかりと対応したい」と話している。

(沢田亮英)